

泌尿器科に通院中の患者さんへ（臨床研究に関する情報）

当院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた過去の記録をまとめることによって行います。このような研究は、厚生労働省の「臨床研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] 転移期精巣腫瘍に対する化学療法の治療成績に関する多施設共同調査研究

[研究機関] 北海道大学病院泌尿器科

[研究責任者] 篠原 信雄（泌尿器科・准教授）

[研究の目的] 転移期精巣腫瘍（IGCC 分類予後中間群および不良群）に対する導入化学療法の完遂率、二次以降の化学療法の選択、奏効率、生存率などを明らかにします。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2000年1月から2010年12月の間に転移期精巣腫瘍の予後中間・不良群に対して導入化学療法または二次以降の化学療法、手術療法が施行された患者さん

●利用するカルテ情報

患者背景（入院日、年齢、全身状態）、血液検査結果、腫瘍マーカー値、組織型、転移部位、化学療法施行回数、施行日、治療内容、腫瘍マーカー値、手術の有無、転帰

[個人情報の取り扱い]

利用する情報からは、お名前、住所など、患者さんを直接同定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

北海道札幌市北14条西5丁目

北海道大学病院泌尿器科 担当医師 篠原 信雄

電話 011-706-1161 FAX 011-706-7853